



筑波大学 子どもアートラウンジ

芸術作品を見てみんなで語り合う

子どもアートラウンジに

あなたも参加してみませんか?!



作品を見て話そう！

大学のギャラリーに展示されている本物の芸術作品を見て、思ったことを話し合います。

芸術は、正しい答えが一つに決まっているわけではないので、「まちがっていたらどうしよう。」なんて心配することはありません。今まであまり美術館に行ったことのない人でも大丈夫。楽しく話しながら、美術の面白さを一緒に見つけましょう。



《春へ》（展示予定）100.0×100.0cm 紙本彩色

筑波大学准教授（日本画） 山本浩之

日時：2014年12月20日（土）10:00～11:30

場所：「山本浩之作品展」（日本画） 筑波大学アールスペース（「大学会館前」バス停下車、筑波大学大学会館内）

参加できる人：小学校3年生から5年生、約10名。

絵を見るのが好きで、自分で考える力や意見を伝える力を伸ばしたい人。

申し込み：12月17日（水）までに、インターネットか電子メール、ファクスでお申し込みください。

インターネット 「筑波大学子どもアートラウンジ」で検索、または www.geijutsu.tsukuba.ac.jp/~naoe/ から「筑波大学子どもアートラウンジ」のページに入り、「参加申し込みフォーム」に入力してください

電子メールかファクス お名前（ふりがな）、学校名、学年、性別、郵便番号、ご住所、保護者のお名前、電話番号、をご記入の上、下記へ送信してください。

問い合わせ・送信先：（筑波大学 直江研究室） naoe@geijutsu.tsukuba.ac.jp TEL&FAX 029-853-2821

その他 参加費は無料です。ただし傷害保険加入料（50円程度）をご負担いただきます。会場への送迎は保護者の責任でお願いします。参加申し込み後、集合場所や注意事項などのご案内を郵送します。お送りいただいた情報は、本企画にかかわる目的のみに使用します。

主催 筑波大学芸術系 芸術教育学研究室（教授 直江俊雄） **後援** つくば市教育委員会

教育方法について

子どもアートラウンジでは、ビジュアル・シンキング・ストラテジーという教育方法を主に用い、作品を見て自由な意見を交わしながら、想像力や論理的思考力、コミュニケーション力などを養うことを目指します。